

# 鹿児島大学数理情報科学談話会

## 第216回

日時：2016年10月27日（木）16:30 - 17:30

場所：理学部2号館404室

講師：木村 雄太氏（名古屋大学）

題目：コクセター群の既約表示から得られる前射影多元環上の傾対象について

**Abstract:** 与えられた三角圏に傾対象が存在するか否かは、多元環の表現論のみならず三角圏を研究する上で基本的な問題の一つである。

実際、幾つかの仮定のもとで三角圏に傾対象が存在すれば、その三角圏は傾対象の自己準同型環の導来圏と同値となる。

$Q$ を有限非輪状クイバーとする。

本講演では $Q$ の前射影多元環および $Q$ のコクセター群の元 $w$ から得られる三角圏を扱う。

$w$ の既約表示ごとに三角圏に準傾対象が存在することがわかる。

ここで、準傾対象とは、傾対象の条件を弱めた概念である。

更に、 $w$ 既約表示に条件を課すことで、準傾対象が傾対象となることがわかる。

時間が許せば、先行研究と本研究との関係性について述べる。

お問合せ：談話会委員 田中 恵理子 (✉ [erico@sci.kagoshima-u.ac.jp](mailto:erico@sci.kagoshima-u.ac.jp) ☎ 099-285-8988)